

帯広畜産大学野生生物安全管理技術養成事業  
野生動物が媒介する感染症講習～鳥インフルエンザ編～ 募集要項

野生動物はさまざまなウイルスや細菌を保有し、家畜に感染症をもたらすことが知られています。家畜伝染病の発生によって、肉・乳・卵などの出荷が制限されるだけでなく、消毒や殺処分など非常に多くのコストがかかります。

高病原性鳥インフルエンザは毎年各地で発生が確認されており、感染予防やまん延防止措置を講じているものの、同時多発的な感染によって生じた卵の流通の遅れは大きな社会問題にもなっています。鳥インフルエンザの発生を最小限にとどめるためには、この感染症についてよく理解する必要があります。

帯広畜産大学野生生物安全管理技術養成事業では、野生動物がもたらす家畜との問題を解決するための知識の向上を目的に、鳥インフルエンザに関する講習会を開催します。

**対象者**

本講習会は対策についての講習ではなく、鳥インフルエンザの基本を学びます。

- ・業務で鳥インフルエンザ対策に携わる行政機関担当者の方  
(農林課・環境生活課等の担当者など)
- ・環境系業務や畜産業などで鳥インフルエンザに関心がある方

1. 開催日 令和7年9月24日(水)
2. 開催形式 対面(会場:帯広畜産大学 総合研究棟1号館2階E2501室)とZoomによるオンラインのハイブリッド開催
3. 募集人数 30名(先着) ※対面受講のみ、オンラインは定員無し
4. 講師 帯広畜産大学 環境農学研究部門  
浅利 裕伸 准教授  
帯広畜産大学 グローバルアグロメディシン研究センター  
武田 洋平 准教授
5. 開催内容
  - 13:00 受付開始
  - 13:30 開始、開会挨拶
  - 13:35 座学講義「鶏舎に出現する野生動物事例の紹介」 浅利裕伸
  - 13:45 座学講義「鳥インフルエンザとはどのような感染症か?～基礎的知識から野生動物との関連まで～」 武田洋平
  - 15:00 閉講

6. CPD 認定 希望される方には一般社団法人建設コンサルタンツ協会 CPD 認定プログラム受講証明書を発行します。オンライン受講の方で発行を希望される方は、受講後アンケートの提出をもって発行いたします。

7. 受講料 無料（オンライン受講の際の通信料は各自でご負担ください。）

8. 申込方法 右の二次元バーコード又は下記URLの申し込みフォームからお申込み下さい。

URL : <https://forms.gle/9TkE3bSXiT9WRB2W8>

※申し込みフォームからのお申込みができない場合は  
申込書データをお送りいたしますので、下記事務局まで  
ご連絡ください。



9. 募集期間 令和7年7月28日（月）～8月31日（日）

10. 事務局 帯広畜産大学 教務課社会人教育係

電話 : 0155-49-5351 メール : rec\_kyoumu@obihiro.ac.jp

**【個人情報の取扱いについて】**

- (1) 帯広畜産大学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「北海道国立大学機構保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- (2) 応募時にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、受講者選抜、受講に関する連絡等の業務を行うためにのみ利用します。